

関係機関の長 殿

自然科学研究機構 国立天文台長
林 正 彦（公印省略）

平成29年度共同開発研究等の公募について（通知）

このことについて、下記のとおり募集しますので、貴機関の各研究者にも周知くださるようお願いいたします。

記

○平成29年度募集事業における変更点

① 「共同研究」、「滞在型研究員（セミナー実施型）」事業の廃止

「共同研究」および「滞在型研究員（セミナー実施型）」事業については、これまでの応募状況等を踏まえ、廃止することとなりました。今後は国立天文台職員を通じて募集している、「滞在型研究員」事業を「滞在型共同研究」事業として一部拡充し、共同研究の旅費支援を行っていきます。「共同研究」および「滞在型研究員（セミナー実施型）」に応募を検討していた方は、国立天文台の共同研究者を通じて、「滞在型共同研究」事業への応募を検討してください。

② 「共同開発研究」事業に「大型計画枠（500万円以上1000万円程度以内）」と「一般計画枠（500万円未満）」を設けます。

詳細については、以下の公募要項をご確認ください。

1. 公募事項・内容

(1) **共同開発研究**：国立天文台研究教育職員または特任教員（年俸制職員）と共同した観測・実験に関わる新しい装置等の開発・製作、また、基礎的開発研究についての共同研究。

本研究は天文観測研究のために有効な機器・ソフトウェア等の開発研究を促進することを目的とし、開発研究としての意義、共同利用への有用性、本台及び大学など各機関における研究への寄与等を重視して審査します。

本研究については、採否を決定するにあたって、ヒアリングを行うことがあるので、ご了承ください。（平成29年2月16日（木）実施予定：ヒアリングの有無及び詳細は、募集締切後に別途連絡します。）

今年度から、より大きな規模の計画も支援できるよう、大型計画枠を新設し、大型計画枠と一般計画枠に分けて公募を受け付けます。

- ・同一課題での大型計画枠と一般計画枠の併願は原則できません。
- ・昨年度以前までに、複数年計画で共同開発研究に申請している方で今年度「継続」で申請予定の場合、平成 29 年度の申請額が 500 万円未満の場合は一般計画枠で、500 万円以上の場合は大型計画枠で申請してください。

○大型計画枠

予算規模	500 万円～1000 万円程度以内
採択予定件数	1 件程度

○一般計画枠

予算規模	500 万円未満
採択予定件数	8 件程度

(2) 研 究 集 会： 国立天文台国際及び国内研究集会。過去 3 年間の採択実績は、1 件当たりの採択額が 13～100 万円、年度当たりの総額は約 980～1500 万円です。本研究集会は、2 回に分け募集を行います。

第 1 回の募集締切日時：平成 29 年 1 月 20 日（金）17 時（日本標準時）
（対象開催予定期間：平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月までのもの）

第 2 回の募集締切日時：平成 29 年 6 月 30 日（金）17 時（日本標準時）
（対象開催予定期間：平成 29 年 10 月～平成 30 年 3 月までのもの）

なお、第 1 回募集に 2/3 程度、第 2 回募集に 1/3 程度の額を配分する予定です。

2. 応 募 資 格： 国・公・私立大学及び国・公立研究所等の研究者又はこれに準ずる者。
（大学院在学中の者は指導教員と連名で申し込んでください）
なお、府省共通研究開発管理システム(e-Rad)で資格停止の措置を受けている方は応募できません。

3. 応 募 方 法： 所定の様式による申請書 1 部及び申請者の所属機関の長（学部長、附置研究所等の部局長）による承諾書を提出してください。

申請書は必ずPDF（最大で20MB）の形式でE-mailに添付の上、提出してください。PDF以外の形式での受付はいたしません。メール受領後、祝休日を除いて3日以内に受信確認のメールを返信いたします。この返信メールが届かない場合は、メールトラブルの可能性もありますので、必ずお電話でお問い合わせください。

承諾書は別途郵送してください。

4. 応募上の留意点： ①科研費等、他への申請状況・金額を必ず明記してください。なお、研究の内容、経費等については、国立天文台との共同研究である必要性と本天文台の共同研究者との役割分担を明確にしてください。

②研究課題遂行上、物品の納入・使用先が、採択機関となる場合には、申請者（大学院生の場合は指導教員）に検査職員を任命し、検収していただきます。

③共同開発研究において、希望される場合（旅費のみの執行予定は除く）には、予め、研究開始前に本機構と研究者所属機関との間で、共同研究実施に係る契約を別途締結の上、経費を当該機関へ配分し、執行していただくことも可能です。この契約締結及び執行が、可能であることを事務担当部署に確認の上、申し込んでください。契約書雛形は採択後の事務手続き通知時に提示させていただきます。この場合、間接経費は免除いただくこととしますので、ご留意願います。

手続きに関する詳細は、審査後の採択通知にてお知らせします。

上記を踏まえ、国立天文台側共同研究者と共に研究計画を熟考の上、お申し込み願います。

5. 募集締切日時： **いずれも締切時刻経過後の申請は受け付けません。**

平成29年1月20日（金）17時00分（日本標準時）

（共同開発研究・研究集会第1回）

平成29年6月30日（金）17時00分（日本標準時）

（研究集会第2回）

6. 選考： 応募研究課題の採否及び経費配分は、自然科学研究機構国立天文台研究交流委員会で審査し、台長が決定します。

主な評価の観点は、共同開発研究については①学術的意義（新規性、天文学研究への波及性）②国立天文台と大学等で共同で開発する意義③研究計画について、方法の妥当性、計画の妥当性（期間内に所期の計画が達成できるか、年次計画が妥当なものであるか）、研究集会については①学術的意義（科学研究の社会への発信の観点を含む）②国立天文台研究集会として開催する意義③計画性、としています。

なお、共同開発研究で研究期間が年度をこえるものについては、申請書にその旨記載の上、次年度にあらためて継続用の申請書を提出してください。

7. 採 択 通 知： 採択の審査は、平成 29 年 2 月下旬（予定）に行われ、平成 29 年度予算決定後、結果を各機関長（学部長、附置研究所等の部局長）あてに通知します。（研究集会第 2 回分採択審査は平成 29 年 7 月（予定）に行われます）

8. 施 設 等 の 利 用： 諸施設の利用については、自然科学研究機構諸規則及び国立天文台諸規則を遵守し、各施設の責任者の指示に従ってください。

9. 研 究 報 告： 研究終了後、30 日以内に所定の様式による報告書を台長あて提出してください。提出された報告書は、ホームページ等に掲載することがあります。また、国立天文台ニュースへの記事の執筆を依頼する場合があります。

10. 応募書類提出先

及 び 問 合 せ 先：

【申請書提出先】 [kenkyu-koryu2017\(at\)nao.ac.jp](mailto:kenkyu-koryu2017@nao.ac.jp)

【承諾書郵送先】 〒181-8588 東京都三鷹市大沢 2-21-1

自然科学研究機構 国立天文台 事務部研究推進課研究支援係

(問い合わせ先) TEL : 0422-34-3560

E-mail : [kenkyu\(at\)nao.ac.jp](mailto:kenkyu@nao.ac.jp)

ホームページ : <http://open-info.nao.ac.jp/kouryuu/>

(申請書ダウンロード可)

11. そ の 他： 採択された研究課題に、学生または所属機関がない方が参加する場合は、「学生教育研究災害傷害保険」又は同等の傷害保険に必ず加入してください。

上記の他に、国立天文台では、次のような共同利用等公募を行っています。

- 各観測所の観測装置の共同利用公募
- 計算機利用を主とする共同研究の公募
- 分野、観測所の研究会公募

上記公募の詳細については、国立天文台「プロジェクト」ページ【<http://www.nao.ac.jp/project/>】から、リンクされている、各プロジェクト等の公式サイトをご覧ください。